

## 第6回越谷市学生議会を開催

— 15人の学生議員が  
市政に対する一般質問を行いました —

- ◆主な議案の内容 …………… ②③
- ◆審議結果 …………… ③
- ◆常任委員会の審査 …………… ④⑤
- ◆市政に対する一般質問 …… ⑥⑦
- ◆市議会からのお知らせ …… ⑧
- ◆特集  
第6回越谷市学生議会 … ⑨～⑫

### 12月定例会の概要

令和4年12月定例会は、12月1日から20日までの20日間にわたり開催しました。

本定例会では、「令和4年度越谷市一般会計補正予算について」など、22件の市長提出議案をそれぞれ同意または可決しました。

また、委員会提出議案「越谷市議会の個人情報の保護に関する条例制定について」は、全員一致で可決しました。

(各議案の結果は3ページに掲載しています。)

※定例会の日程は市議会ホームページをご覧ください。

### 第2委員会室での 委員会審査を開始しました

定例会における委員会の開催場所について、新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、これまで4つの部門別常任委員会および予算決算常任委員会各分科会審査については、出席者同士の距離をできるだけ確保するため、一番広い第1委員会室のみで開催していましたが、本定例会から、各机にアクリル板を設置するなど感染症対策を講じたうえで、第2委員会室を同時併用して開催しました。

市議会だよりの表紙写真を募集しています。  
(詳しくは8ページをご覧ください)

表紙の写真「新しき一年のはじまり」

撮影者 益子 愛 様 (東大沢在住)

撮影場所 新方川沿い (令和5年(2023年)1月)

こしがや市議会だよりの愛称「harmony」は、ワンチームを連想させ、調和を奏でるとの思いが込められています。

UD FONT  
by MORISAWA



スマホ用アプリ「マチイロ」で市議会だよりをご覧ください。

マチイロ

市議会の様子は、市議会ホームページからご覧いただけます。

越谷市議会

検索

<https://www.city.koshigaya.saitama.jp/gikai/>



# 主 な 議 案 の 内 容

質疑および討論については、その主なものを掲載しています。

各議案の概要は市議会ホームページに掲載しています。

## 市長提出議案

### 専決処分事項の承認を求めることについて（令和4年度越谷市一般会計補正予算（第6号））

本議案は、生活困窮者自立支援金給付事業および電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業の執行に要する経費について、専決処分を行ったため、提案されました。歳入では、国庫支出金で補助金を追加し、歳出では、民生費で生活困窮者自立支援金給付事業および電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業に係る事業費を追加し、補正予算額は19億5700万円になります。

#### ▶ 議案質疑

**問** 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業の給付手続きにおいて、すでに生活支援臨時特別給付金を受給している方には、改めて確認書を送付する必要はないと考えるが。

**答** 生活支援臨時特別給付金の振り込みから月日が経過しており、国の指針において、振込口座や受給意思の確認を行うよう示されていることから、確認書を送付している。



### 越谷市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について

本議案は、期末手当に関する規定を整備するため、提案されました。令和4年12月期の期末手当の支給割合を「100分の215」から「100分の225」に改め、公布の日から施行し、令和4年12月1日から適用します。

また、令和5年度以降は、6月期の支給割合を「100分の215」から「100分の220」に、12月期の支給割合を「100分の225」から「100分の220」に改め、令和5年4月1日から施行します。

#### ▶ 反対討論

▷ 人事院勧告は企業規模、事業所規模が50人以上の民間企業と比較しており、中小企業の多くが含まれないため、民間企業の平均とは言えない。また、人事院勧告は、一般職の国家公務員が労働基本権を制約される代償措置として設けられており、それを市議会議員などの特別職に適用することは、市民の理解を得られないと考え、本議案に反対する。また、同じ理由により、第91号議案から第93号議案についても反対する。

▷ 新型コロナウイルス感染症の影響に加え、物価高騰や電気代等の値上がりが続く一方で、

医療費の窓口負担も2倍になるなど、生活は苦しさを増している。こうした中で特別職の期末手当を引き上げることは、市民の理解を得られないと考え、本議案に反対する。また、同じ理由により、第91号議案から第93号議案についても反対する。

### 越谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

本議案は、一般職の国家公務員の給与の改正に伴い、国に準じて職員の給与を改正する必要があるため、提案されました。給料表の改定を若年層の職員を対象に行うもので、公布の日から施行し、令和4年4月1日から適用します。また、令和4年12月期の勤勉手当の支給割合を「100分の95」から「100分の105」に改め、公布の日から施行し、令和4年12月1日から適用します。

さらに、令和5年度以降は、6月期の支給割合を「100分の95」から「100分の100」に、12月期の支給割合を「100分の105」から「100分の100」に改め、令和5年4月1日から施行します。

#### ▶ 反対討論

▷ 人事院勧告は、企業規模、事業所規模ともに50人以上という大きな民間企業と比較しており、全従業員の約70%を占めると言われる個人事業主を含む中小零細企業のほとんどが入っていないため、民間企業の平均とは言えない。本議案は、この人事院勧告を考慮しての改正であることから、反対する。

### 越谷市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例制定について

本議案は、地方公務員法の一部が改正されることに伴い、関係条例について所要の改正等を行う必要があるため、提案されました。改正の主な内容は、「越谷市職員の定年等に関する条例」において、職員の定年を60歳から65歳に段階的に引き上げるほか、「越谷市職員の給与に関する条例」において、60歳に達した職員の給料月額を7割水準とする措置等を定めるものです。また、現行の再任用制度が廃止されるため、「越谷市職員の再任用に関する条例」を廃止し、定年の段階的な引き上げの期間中において、現行と同様に65歳まで再任用できるよう暫定再任用制度を導入するものです。

本条例は、令和5年4月1日から施行します。

### 越谷市情報公開条例等の一部を改正する条例制定について

本議案は、個人情報の保護に関する法律の一部が改正されることに伴い、関係条例について所要の改正を行う必要があるため、提案されました。

改正の主な内容は、「越谷市情報公開条例」において、公開決定等に係る権限の主体となる実施機関や、公開請求に対する決定の権限などの制度の基準について、個人情報の保護に関する法律と同様の取り扱いとするものです。また、「越谷市情報公開・個人情報保護審査会条例」および「越谷市情報公開・個人情報保護審査会条例」において、個人情報の保護に関する法律の規定に基づき諮問する事項などを、審査会および審議会の所管事項として定めるものです。

本条例は、令和5年4月1日から施行します。

#### ▶ 反対討論

▷ 自治体が国に先駆けて作り上げてきた個人情報保護の規制が全国的な共通ルールのもとに一元化されるほか、これまで市の審議会が行ってきた個人情報に関する重要な議論ができなくなる。また、関連する第97号議案の中でも、審議会への諮問を定めた条文は不十分と言わざるを得ず、自治体の積み上げてきたルールをなし崩しにして、全国の共通ルールとし、将来的には企業のもうけに使うことが前提となるため、本議案に反対する。

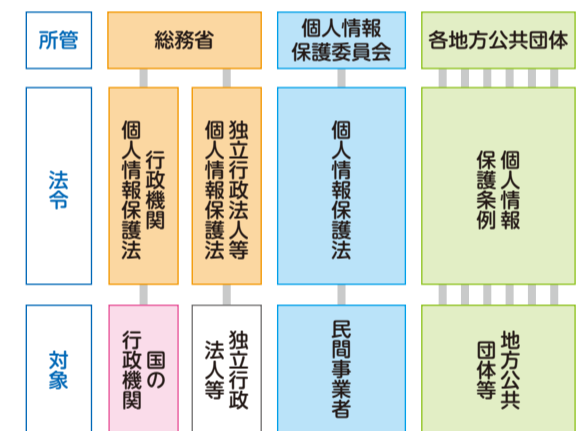
### 越谷市個人情報の保護に関する法律施行条例制定について

本議案は、個人情報の保護に関する法律の施行に関し必要な事項を定めるため、提案されました。

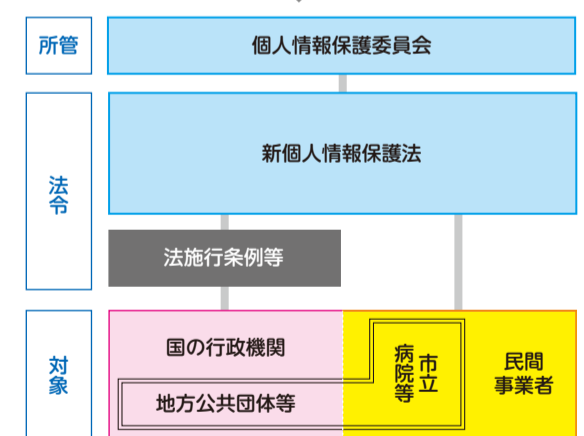
条例の主な内容は、法律において条例によることとされた開示請求に係る手数料の額および審議会への諮問事項を定めるほか、本市独自の個人情報保護制度の運用として、個人情報保護管理者の設置や、本人の数が100人以上となる個人情報ファイルに係る個人情報ファイル簿の作成、制度の実施状況の公表などを定めるものです。また、条例の附則において、越谷市個人情報保護条例を廃止するものです。

本条例は、令和5年4月1日から施行します。

#### 【現行】



#### 【改正後】



※法施行条例の適用を受けるのは上記二重線内

#### ▶ 議案質疑

**問** 法改正の主な内容は。また、改正を受けて今後マニュアル等を作成する予定は。

**答** これまで行政機関や民間事業者、地方公共団体等において別々の法規により運用されてきた個人情報が同一の法律によって取り扱われ、独立行政委員会である個人情報保護委員会が一元的に制度を所管することになる。本議案が可決された場合には、施行細則を定める予定であり、開示請求やファイル簿等の様式のほか、開示請求に係る実費負担額、その納付方法などを規定していきたい。

#### ▶ 反対討論

▷ まず、これまで個人情報保護に関する審

議会が担ってきた重要な機能や自治体の独自性が失われること。また、死者の情報や要配慮個人情報、オンライン結合について、解釈や運用等の問題があること。さらに、市民の個人情報保護について、守りの要、ディフェンスの最終ラインとしての市の責任や役割が毀損されかねないことから、第96号議案との関連を含め、本議案に反対する。

**越谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について**

本議案は、地方税法施行令の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行う必要があるため、提案されました。地方税法施行令に定める国民健康保険税の課税限度額が引き上げられたことに伴い、本市においても課税限度額を改正するものです。

本条例は、令和5年4月1日から施行し、令和5年度以後の年度分から適用します。

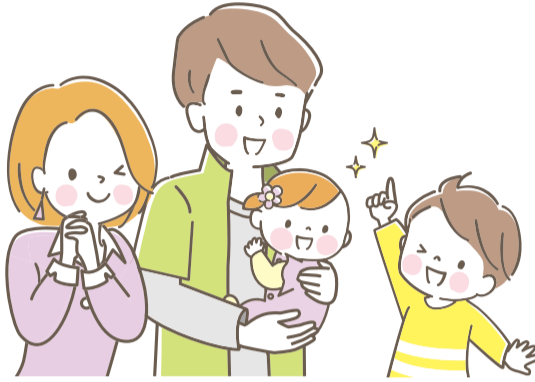
**議決事項の一部変更について（仮称緑の森公園保育所建設工事（建築）請負契約の締結）**

本議案は、仮称緑の森公園保育所建設工事について、地下工作物を撤去する必要が生じたことに伴い、契約金額および履行期限を変更する必要があるため、提案されました。令和4年6月定例会で決定した請負契約について、契約金額を9億7130万円から13億

5080万円に、履行期限を令和5年12月22日から令和6年10月31日に変更するものです。

**令和4年度越谷市一般会計補正予算（第7号）について**

歳入では、個人市民税や固定資産税などの市税および国県支出金の追加が主なものです。歳出では、障がい福祉や児童福祉などに係る扶助費等の追加、新型コロナウイルス感染症に係る事業費の追加、公共施設等整備基金への積立金の追加が主なもので、補正予算額は27億円になります。



**▶ 議案質疑**

**問** 子ども支援臨時特別給付金の目的と意義は。また、対象者や金額の設定根拠は。

**答** 原油価格や物価高騰による子育て世帯の家計負担を軽減する目的で、食品や子どもに

必要な文具、日用品の購入などの生活支援を実施するものである。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長引く中で、1人でも多くの子どもの支援が行き渡るよう、今回は対象者を18歳まで拡大するとともに、市の施策を総合的に勘案し、1人1万円とした。

**委員会提出議案**

**越谷市議会の個人情報の保護に関する条例制定について**

本議案は、議会運営委員会から提案されました。

個人情報の保護に関する法律の一部が改正されることに伴い、地方自治体においては、令和5年4月1日から個人情報の保護に関する法律が適用されますが、議会は、同法の適用除外となるため、別途、議会の個人情報の保護に関する条例を制定するものです。

条例の主な内容は、議会の事務の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利、利益を保護するため、個人情報の適正な取り扱いや保有個人情報の開示、訂正、利用停止および審査請求等の手続き、審査会および審議会への諮問、罰則等について定めるものです。

本条例は、令和5年4月1日から施行します。

**令和4年12月定例会**

**審議結果**

◇議案の概要は市議会ホームページから確認できます。

**すべての議員が賛成した議案（議長を除く）**

| 議案番号      | 付託委員会   | 議案名  | 議案番号      | 付託委員会 | 議案名  |
|-----------|---------|--|-----------|-------|--|
| 市長提出第87号  | 省略      | 専決処分事項の承認を求めることについて（令和4年度越谷市一般会計補正予算（第6号）） | 市長提出第102号 | 予算決算  | 令和4年度越谷市一般会計補正予算（第7号）について                  |
| 市長提出第88号  | 省略      | 越谷市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（渡辺 律子 氏）      | 市長提出第103号 | 予算決算  | 令和4年度越谷市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について            |
| 市長提出第89号  | 総務      | 越谷市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定について        | 市長提出第104号 | 予算決算  | 令和4年度越谷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について           |
| 市長提出第95号  | 総務      | 越谷市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例制定について         | 市長提出第105号 | 予算決算  | 令和4年度越谷市介護保険特別会計補正予算（第2号）について              |
| 市長提出第98号  | 民生      | 越谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について               | 市長提出第106号 | 予算決算  | 令和4年度越谷都市計画事業西大袋土地区画整理事業費特別会計補正予算（第2号）について |
| 市長提出第99号  | 環境経済・建設 | 市道路線の廃止について                                | 市長提出第107号 | 予算決算  | 令和4年度越谷市病院事業会計補正予算（第1号）について                |
| 市長提出第100号 | 環境経済・建設 | 市道路線の認定について                                | 市長提出第108号 | 予算決算  | 令和4年度越谷市一般会計補正予算（第8号）について                  |
| 市長提出第101号 | 子ども・教育  | 議決事項の一部変更について（仮称緑の森公園保育所建設工事（建築）請負契約の締結）   | 委員会提出第2号  | 省略    | 越谷市議会の個人情報の保護に関する条例制定について                  |

**賛否が分かれた議案**

| 議案番号     | 付託委員会 | 議案名                                       | 会派名        |      |      |      |       |          |      |      |      |          |      |      |     |       |     |      | 賛成   | 反対   | 本会議決結果 |       |      |      |      |      |      |     |      |      |      |      |      |       |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |
|----------|-------|---|------------|------|------|------|-------|----------|------|------|------|----------|------|------|-----|-------|-----|------|------|------|--------|-------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-------|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|
|          |       |   | 自由民主党越谷市議団 |      |      |      |       | 公明党越谷市議団 |      |      |      | 立憲・市民ネット |      |      |     | 日本共産党 |     |      |      |      |        | 刷新クラブ |      | 維    |      | 無所属  |      |     |      |      |      |      |      |       |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 議員名      |       |   | 野口佳司       | 伊藤直樹 | 金井直樹 | 島田玲子 | 小林豊代子 | 大野保司     | 野口和幸 | 立澤貴明 | 岡野英美 | 守屋亨      | 竹内栄治 | 瀬賀恭子 | 畑谷茂 | 久保田茂  | 細川威 | 後藤孝江 | 松田典子 | 山田裕子 | 清水泉    | 大田ちひろ | 山田大助 | 金子正江 | 宮川雅之 | 工藤秀次 | 大和田哲 | 武藤智 | 浅古高志 | 野口高明 | 小林成好 | 白川秀嗣 | 菊地貴光 | 小出水宏泰 |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 市長提出第90号 | 総務    | 越谷市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について | ○          | ○    | ○    | ○    | ○     | ○        | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○      | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○ | ○ | 25 | 6  | 可決 |    |    |    |    |    |
| 市長提出第91号 | 総務    | 市長及び副市長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について         | ○          | ○    | ○    | ○    | ○     | ○        | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○      | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○ | ○ | ○  | 25 | 6  | 可決 |    |    |    |    |
| 市長提出第92号 | 総務    | 越谷市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について     | ○          | ○    | ○    | ○    | ○     | ○        | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○      | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○ | ○ | ○  | ○  | 25 | 6  | 可決 |    |    |    |
| 市長提出第93号 | 総務    | 越谷市常勤監査委員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について       | ○          | ○    | ○    | ○    | ○     | ○        | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○      | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | 25 | 6  | 可決 |    |    |
| 市長提出第94号 | 総務    | 越谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について            | ○          | ○    | ○    | ○    | ○     | ○        | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○      | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | 30 | 1  | 可決 |    |    |
| 市長提出第96号 | 総務    | 越谷市情報公開条例等の一部を改正する条例制定について                | ○          | ○    | ○    | ○    | ○     | ○        | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○      | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | 25 | 6  | 可決 |    |
| 市長提出第97号 | 総務    | 越谷市個人情報の保護に関する法律施行条例制定について                | ○          | ○    | ○    | ○    | ○     | ○        | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○      | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 25 | 6  | 可決 |

凡例：○…賛成 ×…反対 議…議長（議長は採決に加わりません）  
 会派名の日本共産党は「日本共産党越谷市議団」、刷新クラブは「越谷刷新クラブ」、維は「日本維新の会」  
 <越谷市議会議員 条例定数=32人 現員数=32人>

# 常任委員会 (部門別)の審査

12月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案13件が部門別の常任委員会に付託され審査を行いました。  
※質疑のあった議案について主な質疑と答弁を掲載しています。QRコードを読み取ると、委員会の録画映像をご覧いただけます。



## 総務



- ・越谷市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・市長及び副市長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・越谷市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・越谷市常勤監査委員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について

一括質疑において「市民を取り巻く環境が厳しくなる中で、特別職の期末手当を引き上げることに對する市の考え」に関する質疑がありました。

### ▶反対討論 (越谷市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について)

▷ 新型コロナウイルス感染症の影響に加え、急激な物価高騰や燃料費および電気代等の値上がり相次ぐ一方で、現役世代では1人当たりの実質賃金が減少している。また、高齢者の年金は2年連続で引き下げられ、医療費の窓口負担も2倍になるなど、生活は苦しさを増し、貧困と格差が広がっている。こうした中で市民を代表する市議会議員をはじめとする特別職の期末手当を引き上げることは、市民の理解を得られないと考え、本議案および第91号議案から第93号議案も含め、反対する。

▷ 人事院勧告は、企業規模、事業所規模ともに50人以上という大きな民間企業と比較しており、全従業員の約70%を占めると言われる個人事業主を含む中小零細企業のほとんどが入っていないため、民間企業の平均とは言えない。さらに、人事院勧告は、一般職の国家公務員が労働基本権を制約されている代償措置として設けられている制度であり、それを市議会議員などの特別職に適用することはなじまず、市民からの理解を得られないと考え、本議案およ

び第91号議案から第93号議案も含め、反対する。

### 越谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

#### ▶反対討論

人事院勧告は、企業規模、事業所規模ともに50人以上という大きな民間企業と比較しており、全従業員の約70%を占めると言われる個人事業主を含む中小零細企業のほとんどが入っていないため、民間企業の平均とは言えない。本件は、この人事院勧告を考慮しての改正であることから、本議案に反対する。

### 越谷市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例制定について

「定年の引き上げに伴う職員の定員管理上の課題」および「関係する越谷市職員の給与に関する条例」に関する質疑などがありました。

### 越谷市情報公開条例等の一部を改正する条例制定について

問 情報公開・個人情報保護審議会条例の改正に伴う審議内容や役割の変更点は。また、自治体の独自性や自主性がなくなることに対する市の考えは。

答 今般の法改正により、審議会への諮問は、個人情報の適正な取り扱いを確保するため専門的な知見に基づく意見を聴くことが特に必要であると認めるときに限られることになる。今後の地方公共団体における個人情報の取り扱いは、国のガイドライン等により適正な運用が図られることになり、法律の解釈等については、個人情報保護委員会に助言を求めることが可能となったことから、審議会の答申を根拠として、個人情報を取り扱うことは、全国的な共通ルールを定めるという法改正の趣旨にそぐわないため、許容されないことになる。

一方、諮問内容は限定的になるが、審議会条例で定めるとおり、今後も個人情報保護制度および情報公開制度の重要な事項について市長から報告し、学識経験者や公募市民など幅広い委員の意見を伺うことから、引き続き審議会に担っていただく役割



は大きいと考えている。

今回の法改正において、行政の取るべきスタンスは何ら変わらないと認識しており、あくまでも個人情報保護については、個人の権利、利益を守ることに注力していきたいと考えている。また、運用面において最大限市民に寄り添う対応ができるように、諮問事項とは別の範ちゅうになるが、必要に応じてこれまでと同様に審議会委員の意見を聞きながら真摯に対応していきたい。

#### ▶反対討論

政府は、自治体が国に先駆けて作り上げてきた個人情報保護条例の規制がデータ流通の支障になるとして、全国的な共通ルールのもとに一元化することにした。また、国の個人情報保護委員会は、個人情報の取得、利用、提供、オンライン結合等について、典型的に審議会への諮問を要件とする条例を定めることは、許容されないとして、これまで審議会として重要な個人情報の取り扱いについて議論が行われてきたが、今後は議論できなくなる。これでは、自治体独自の自主性がなくなり、個人情報を取り扱う最も身近な行政機関として、本来あるべき姿ではないと考えている。また、関連して、相互補完的な役割を担う第97号議案「越谷市個人情報の保護に関する法律施行条例制定について」も極めて不十分と言わざるを得ない。自治体の積み上げてきた個人情報の取り扱いのルールをなし崩しにして、全国の共通ルールとし、将来的には企業のもうけに使おうとすることが前提となるため、本議案に反対する。



## 民生



### 越谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

「課税限度額の引き上げにより、影響を受ける加入者の人数」に関する質疑がありました。



## 環境経済・建設



環境経済・建設常任委員会に付託された議案で質疑はありませんでした。



## 子ども・教育



### 議決事項の一部変更について (仮称緑の森公園保育所建設工事(建築)請負契約の締結)

問 仮称緑の森公園保育所の開所1年延期による保護者や関係者の声は。また、今後の保育所建て替え計画への影響は。

答 保育所開所の1年延期について、大沢第一保育所と中央保育所の全ての保護者に通知を行ったほか、建設地および現在の保育所近隣の自治会長にも説明を行った。今回の延期で1番影響を受けるとされる、令和6年4月に5歳児として進級する現在の3歳児クラスの保護者に対しては、直接

対面で説明を行い、令和5年4月の入所を希望する保護者に対しても延期の旨を周知したうえで、現在申し込みをいただいている。このように説明を行ったところ、3歳児クラスの保護者より、「1年延期されたのは残念であるが、卒園まで同じ保育所に通える点は良い」との声があり、その他の意見はなかった。

また、今後の建て替えについては、本事業とは別の事業として取り組んでいるため、延期による計画への影響はない。



# 予算決算常任委員会の審査

12月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案7件が予算決算常任委員会に付託され、各分科会に送付し審査を行いました。  
 ※質疑のあった議案について主な質疑と答弁を掲載しています。  
 QRコードを読み取ると、委員会の録画映像をご覧いただけます。



## 総務分科会

令和4年度越谷市一般会計補正予算(第7号)について

**問** 今回、市庁舎に係る光熱水費として、2000万円を増額しているが、エネルギー不足やウクライナ問題、円安等の影響で上昇するコストを抑えるための対策は。

**答** 空調の温度設定や換気を行う時間の制限、使用しない部屋のこまめな消灯、トイレの暖房便座や温水手洗器の低めの温度設定など、全庁的に節電対策に取り組んでおり、職員にも周知を行っている。

また、市庁舎をはじめ市の公共施設のLED化については、多額な費用を要することになることから、脱炭素先行地域の選定に向けた提案を引き続き行うとともに、補助金の有効活用も含めて検討していきたい。



空調は20度を目安に設定しています

## 民生分科会

令和4年度越谷市一般会計補正予算(第7号)について

**問** 地域医療一般事務経費における通信運搬費の増額理由は。

**答** 増額の補正を行う理由は主に2点である。

1点目は、保健センターで実施しているワクチン接種に係る業務が、少なくとも今年度末まで継続する見込みであることから、電話回線使用料について、不足となる分を計上した。

2点目は、郵送料の増額である。今後、抗原検査キットが入手困難になった場合、一定期間、抗原検査キットを配布する事業を行う予定であることから、その配布に係る郵送料を計上した。



越谷特別市民  
**ガーヤ**ちゃん

## 環境経済・建設分科会

令和4年度越谷市一般会計補正予算(第7号)について

**問** 省エネエアコン買換促進補助金の対象を「統一省エネラベル4つ星以上」とした理由とその補助対象経費は。また、補助対象をエアコンの買い換えとした理由は。

**答** 当該補助金の目的として、ゼロカーボンシティの実現に向け、市民の地球温暖化対策への意識啓発を図るとともに、エネルギー価格の高騰等の影響を受けている方の生活を支援するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市内の店舗等において省エネエアコンへの買い換えを行う方に対し補助金を交付するものである。補助対象の決定にあたり、他市の状況を調査したところ、「統一省エネラベル4つ星以上」としている自治体が多く、なるべく省エネ性能の高いエアコンへの買い換えを促進するため、この条件としている。補助対象経費は、対象機器の購入費用と既設機器の取り外し費用を合わせた



統一省エネラベル見本

出典:「省エネ型製品情報サイト」(経済産業省資源エネルギー庁) (<http://seihinjyoho.go.jp/>)

## 子ども・教育分科会

令和4年度越谷市一般会計補正予算(第7号)について

**問** 小中一貫校整備運営費における債務負担行為の限度額変更に係る算定根拠は。また、建築資材等の価格高騰に伴う今後の見通しは。

**答** 1番の影響は、建築資材の高騰である。建設に係る工事費や設計・監理等を踏まえ、約11.9%の増加率として算定し、今後の金利上昇の見込みを含めコンサルとも相談した結果、必要な額として今回の限度額を設定した。

また、建築資材や燃料費等の価格高騰については、想定を超える可能性が十分考えられるが、今後の値上がりを含めたうえで、現時点で想定される状況を踏まえ、算定した限度額である。

**問** 燃料費や食材等の値上がりによる給食費の値上げについての考えは。

額の2分の1としており、補助限度額は6万円、市内の経済振興を図るという観点から、市内事業者から購入した場合の補助限度額は10万円としている。

また、補助対象をエアコンの買い換えとした理由は、一般家庭の電気代のうち、夏季・冬季のエアコン等の使用割合が全体の3分の1を占めており、構成比としては最も大きな割合を占めていることから、補助対象としたものである。

**問** 当分科会の所管事項である3件の燃料価格高騰対策支援金の延長理由とその期間は。また、一般貨物自動車運送事業燃料価格高騰対策支援金の支給の配分方法とその妥当性は。

**答** 各種支援金の延長理由としては、引き続き燃料価格高騰による市内事業者への影響が懸念されるため、継続して支援していくものである。

支援期間については、今後も燃料価格の状況や国の動向などを注視しつつ、検討していきたい。

また、一般貨物自動車運送事業燃料価格高騰対策支援金の支給内容としては、埼玉県トラック協会越谷支部へのヒアリングや、関東運輸局からの情報提供をもとに、1台あたり5万4000円、小型車両の場合は1台あたり2万7000円としている。また、1事業者あたりの補助対象車両数を上限20台としているが、市内全体の事業者のうち約7割から8割が上限内に収まっている。

また、トラック業界全体としてどのような制度設計が望ましいかという点で、埼玉県トラック協会越谷支部をはじめとした関係機関とも議論を重ねる中で、現在の支給内容となった経緯がある。

**答** 献立立案時と比較し、2学期の給食材料費は約6%の上昇となっており、今後も報道などからは上昇が見込まれる。物価高騰による食材費の増加分について、今年度は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、保護者負担を増やすことなく対応していく予定である。

また、来年度についても、値上げを行わない方向で調整中である。



子どもたちが楽しみな給食の時間

# 市政に対する 一般質問

12月定例会では21人の議員が市政全般について質問を行いました。

一般質問は、新型コロナウイルス感染症対策のため出席者を必要最小限にして実施しました。

## Q 部活動の外部委託化について



無所属

小出水 宏泰 議員

問 部活動の地域化・外部委託化に対する考えと、地域化・外部委託化を実現していくにあたり、乗り越えなければならない課題は。

教育長 運営主体の確保や指導者等の人材確保、施設の確保、学校部活動との連携、財源の確保、保険の在り方、大会運営などの課題が挙げられる。国や県の動向に注視し、モデル地域での実践等を参考に、部活動の地域移行について検討していく。

## Q 物価高騰など現在の経済状況を踏まえたサンシティ建て替えの必要性について



越谷刷新クラブ

浅古 高志 議員

問 建築資材をはじめ物価の高騰や越谷市内人口も減少し始めており、将来の財政に影響を与えるが、改めて越谷サンシティの建て替えについて市長の考えは。

市長 現在のサンシティは、大規模修繕が必要な時期に差ししかかっており改修に多額の費用を要する。改修費用を大きく超える費用をかけてでも建て替えをして、収益性を追求するほうがよいという考え方に変わりはない。

## Q 出産・子育て支援に係る伴走型相談支援と経済的支援の一体的実施について



公明党越谷市議団

久保田 茂 議員

問 伴走型相談支援の拡充として妊娠8カ月前後の面談の実施と越谷市に一番適した経済的支援を一体的に実施する考えは。

市長 速やかに実施に向けた着手ができるよう、国や埼玉県の動向を注視しながら、本事業の目的である、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境の整備に努める。

## Q 夜間避難時の対応について



公明党越谷市議団

畑谷 茂 議員

問 夜間の避難誘導に重要となる情報伝達ツールに電光掲示板を活用する考えは。

市長 夜間において、迅速かつ正確な情報伝達や、聴覚障がい者に対しても分かりやすく誘導できるため、電光掲示板の導入について検討していく。

問 夜間などの防災訓練の考えは。

市長 先進事例を参考にしながら、地域の特性に即した効果的な防災訓練の実施に努めていく。

## Q 市内小中学校のタブレット端末の活用状況について



越谷刷新クラブ

野口 高明 議員

問 投じた予算は総額で約27億3千万円であり、大変高額かつ大規模な事業。タブレット端末の活用状況は。

教育長 各学校において活用が一層進んでいる。今年度10月の調査では1学級1日あたりのタブレット端末利用回数は平均2.57回となり、昨年度と比較して増えている。ICT活用の研究委嘱校の取り組みを市内に広める等、引き続きタブレット端末の効果的な活用について調査研究を進める。

## Q 令和5年度予算編成の考え方について



立憲・市民ネット

後藤 孝江 議員

問 コロナ禍や社会経済環境等に鑑みた令和5年度予算編成上の考え方は。

市長 市民が必要とする行政サービスを、スピード感を持って提供できるよう、限られた財源を効率的・効果的に配分し、実行性のある予算編成に取り組んでいく。公共施設等の老朽化への対応については、施設の必要性や方向性、整備手法、優先順位などを検討した上で、施設の改修、修繕費用等を予算化したいと考えている。

## Q CO<sub>2</sub>削減目標値の改定について



無所属

白川 秀嗣 議員

問 本市はCO<sub>2</sub>削減目標値を2030年度までに26%から、来年46%に改定する意向だ。46%の改定の手順も旧来通り、専門家に諮問し答申を受けるものだ。しかし数値を引き上げてもその実効性が問われているので、くじ引き民主主義と言われている、無作為で抽出された市民が主体となって策定していく手法に転換しては。

市長 専門家の意見をはじめ、さまざまな市民の声をできるだけ吸い上げていきたい。

## Q 補聴器購入における支援について



公明党越谷市議団

守屋 亨 議員

問 高齢者の「孤立化」を防ぐために、補聴器購入を支援する考えは。

市長 他自治体の実施状況を調査したうえで、事業を実施する場合の支援の在り方について、検討を進めている。議員ご提案の内容を踏まえ、既存の交付金等の活用を含めた財源確保の在り方と併せ、介護予防や認知症予防事業との連携など、効果的かつ効果的な事業実施に向けた検討を一層進めていく。

## Q 越谷市公式LINEについて



立憲・市民ネット

松田 典子 議員

問 現在、登録者のニーズに合わせた情報発信となっておらず、全情報が配信される一方通行のツールとなっている。福岡市のように双方向型コミュニケーションにする考えは。

市長 今年度末までに登録者が欲しい情報のカテゴリーを選択できるセグメント配信の機能を実装する。双方向でのコミュニケーション機能の導入については、先進地の運用を参考に今後検討を進めていきたい。

## Q マイナンバーカードと健康保険証の一体化について



日本共産党越谷市議団

山田 大助 議員

問 取得は任意のはずのマイナンバーカードを保険証と一体化することで、事実上の義務化になりかねない。いまだに具体的な中身が出てこないことから、実施時には住民・医療機関・市の混雑が予想される。国から通知等が出てしまえば、住民に不利益でも市としてはその通りにやらざるを得ないことが想定される。今のうちに、国に要望等するべきだが考えは。

市長 国の動向を注視していきたい。



現行のマイナンバーカードと健康保険証

## Q 公立保育所の保育士不足について



立憲・市民ネット

山田 裕子 議員

問 現在の公立保育所における保育士の欠員状況と、子どもたちの命を守る安心、安全な保育環境の確保の取り組みは。

市長 公立保育所では年々職員の確保が難しくなっており、勤務体制の工夫で必要保育士数を確保した保育を行っているが、超過勤務の増加など職員の負担も増えている。報道等による保育事故等については速やかに周知するとともに、保育所長会議で確認等を行い、安全な保育に努めていく。

各議員の氏名の左にあるQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。



**Q** 子どもの権利条例制定について



日本共産党越谷市議団 **宮川 雅之** 議員

**問** 市の施策に子どもの意見を活かせるよう国の動向を待たず、子どもの権利条約に基づいて条例制定をすべきでは。

**市長** 令和5年4月より、子どもの権利保障を基本理念に掲げたこども基本法が施行されることから、市が取り組むべき施策の基本的な事項を示し、子どもたちの健全な成長に寄与することができるよう、子どもの権利条例の制定に向けて引き続き調査研究していく。

**Q** 越谷サンシティの整備に関する現状と今後の展開について



自由民主党越谷市議団 **立澤 貴明** 議員

**問** 仮に民間施設でアリーナを造るとなった場合、アリーナと大ホールの両方を造ることになるのか。

**市長** アリーナと市民ホールを別々に造ることがありきという考え方は持っていない。民間の事業者のアイデアによって、整備基本計画で掲げている公共機能としての最低のラインがあるのであれば、それを排除するという考え方は全くない。



現在の越谷サンシティ

**Q** 市民のいのちを守る新型コロナウイルス対策について



日本共産党越谷市議団 **工藤 秀次** 議員

**問** あらゆる施設へ検査する考えは。

**市長** 約18万回分の抗原検査キットが国から配布され、11月25日時点で435施設において、延べ1万9455件の検査を実施し、28人の陽性が確認され、感染拡大の防止に寄与したものと認識している。

**問** ひっ迫する救急隊の増隊を検討する考えは。

**消防長** 救急自動車の増車を検討するなど、一層の救急体制の強化に努めたい。

**Q** 産後ケア事業のさらなる充実について



立憲・市民ネット **清水 泉** 議員

**問** 産後ケア事業が拡充されて2年目となるが、これまでの利用状況は。

**市長** 令和3年7月から短期入所型、居宅訪問型を、本年4月から通所型を開始し、利用者数は令和3年度が12人、令和4年11月末時点で25人と増加傾向である。

**問** 特定の人だけではなく、産婦全体を対象とする考えは。

**市長** 制度上対象者が定められている。加えて、施設や従事者の支援体制が課題。

**Q** 川柳小の児童急増に伴う現状と対策について



日本共産党越谷市議団 **大和田 哲** 議員

**問** 川柳小は1年で約100人ずつ児童数が増加しており、仮設校舎等の増築で校庭が狭くなる。令和7年度には児童数が1325人で、一人当たりの校庭使用面積は5.43㎡。市内平均のおよそ3分の1になってしまう。保護者に十分な説明が必要と考えるが。

**教育長** 保護者の皆様からも心配していただいている。よりよい解決方法について一緒に考えていきたい。

**Q** 障がい者雇用の推進について



自由民主党越谷市議団 **金井 直樹** 議員

**問** 現在までの採用状況は。また、視覚障がい者を支援するため、拡大読書器や音声読み上げソフト等を導入する考えは。

**市長** 市では平成10年度から身体障がい者を対象とする採用試験を実施しており、令和元年度には知的および精神障がい者を対象に加えた。令和4年度は59人が働いている。支援機器の導入についても、多様な人材が活躍できる職場づくりの一環として検討していきたい。

**Q** 介護認定の結果について



日本維新の会 **小林 成好** 議員

**問** 介護保険の申請から2カ月を経過しても認定が下りないケースがあるが、期間を要している理由とその対応は。

**市長** 認定までの期間を要している理由は、申請件数の増加と一時的な集中によるもの。この状況を改善するため、認定調査の一部を外部委託するとともに、関係団体の協力のもと認定審査会を週8回開催し、さらに臨時的に追加開催するなど、期間短縮に取り組んでいる。

**Q** 年金等申請支援事業が近隣市から注目されていることについて



自由民主党越谷市議団 **野口 和幸** 議員

**問** 本来あるべき調査が行われず、数字が上がっていない。対象者には遡った年金を受給した段階で生活保護を抜け、余生を充実させてほしいが、この事業で最大の成果を示し、近隣の自治体にも影響を波及させ、越谷市から国を変える。全力で調査を指示すると宣言できないか。

**市長** しかるべき姿にしなければならない。指摘を含めて、権利のある方がしっかりと受給できるような体制にしたい。

**Q** 警防活動中の健康管理およびトイレトレーラーの利用について



越谷刷新クラブ **武藤 智** 議員

**問** 消火活動中の水分補給やトイレの確保は重要と考えるが、現場出動時の対応は。

**消防長** 活動が長期に及ぶ場合、待機職員が熱中症対策資機材や簡易トイレの搬送を行っている。

**問** 消防職員および団員が安心して活動に集中できるよう、トイレトレーラーを火災現場に積極的に派遣する考えは。

**市長** 越谷市トイレトレーラー運用基準に準じて、適切に運用していきたい。



トイレトレーラー

**Q** 感染症対策に留意した食べ方の工夫について



立憲・市民ネット **大田 ちひろ** 議員

**問** 文部科学省は給食時に適切な感染症対策を講じれば、会話を可能とする旨の通知を出した。市内小中学校での感染症対策と子どもたちのコミュニケーションのバランスを考えた給食の食べ方の工夫は。

**教育長** 市内小中学校で感染が拡大しているため、マスクを外した状態での会話等の感染症対策の緩和は現時点では難しいが、今後は感染状況を鑑みながら、児童生徒の発達段階に応じて段階的に対応を進める。

## しがや市議会からの

# お知らせ

### 1月臨時会について

令和5年1月臨時会が1月23日に開かれ、1件の市長提出議案を原案のとおり可決しました。

### <可決した議案>

・令和4年度越谷市一般会計補正予算(第9号)について

質疑において、出産・子育て応援事業における目的と期待される効果や伴走型相談支援における人員体制、支給対象者の国籍、配慮が必要な方への対応などに関する質疑がありました。

### 3月定例会の開催予定

令和5年3月定例会は、2月24日(金)から3月16日(木)までの21日間にわたって開催する予定です。

詳しくは、市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。(☎963-9261)

### 傍聴して一言

本定例会では、89人の傍聴者がありました。いただいた感想から一部要約して紹介します。

■快適な傍聴席を広く市民に知っていただき、都合のつく方にぜひ見てほしいと思った。各議員の質問者への敬意ある態度の有無についても分かり、自ら投票した議員の、議員として、人としての様子を知る機会になった。

■白熱した答弁で理解できた部分と、今後市としてどのように進められていくのか市民として一緒に見守ってきたい。

■コロナ対策として、議員をモニター視聴に分ける必要はないのではと思った。座席に仕切りもあり、対策は十分だと思う。

3/31(金)まで

## 5月1日号表紙写真を募集します

令和5年5月1日号のしがや市議会だよりの表紙写真を募集します。

### 募集内容

越谷市に関連する行事、風景、人物、その他季節に合うもの

### 応募規定

1人1回につき2枚まで。おおむね3年以内に撮影したもの。(ただし、景観に変化がなければ制限はありません)

### 応募資格

越谷市在住、在勤または在学の方

### 応募期間

令和5年(2023年)3月31日(金)まで

### 応募方法・応募先

応募票に写真を添えて議会事務局(本庁舎7階)まで提出してください。

また、写真をメールで提出していただくこともできます。採用された写真には、応募者(撮影者)の氏名、写真のタイトル、撮影場所を掲載します。なお、応募写真は表紙に合わせて、適宜トリミングや文字の



追加等の画像編集を行いますのでご了承ください。  
※応募規定など詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

## 市議会の情報は市議会ホームページからご覧になれます!



デザインは「水郷しがや」をイメージした落ち着いた青色を基調としています。

- ・上部に表示した5つのメニューから情報を探せます。
- ・旬の情報、定例会の情報をページ上部に掲載しています。
- ・議会中継や会議録検索、議会だよりがトップページから一目で探せます。
- ・AIチャットボット(人工知能を活用した自動会話プログラム)を導入しています。ガーヤちゃんへ質問を入力すると、質問に関連したページへ案内します。



昨年11月に市議会ホームページをリニューアルし、従来よりも見やすく、情報が探しやすいホームページになりました。

### 議会中継はこちらから!

本会議、常任委員会のライブ中継および録画中継がご覧になれます。

議会用語集など新たなページの設置、議員名簿のデザイン変更など、掲載内容の見直しを行いました。

| 議会用語集     |  |
|-----------|--|
| 50音順      |  |
| 1 議員報告    | 議員会に付された案件について、本会議の議決となったとき、議員が議員または議員の経過及び結果を報告することです。  |
| 2 議員名簿    | 議会の議員の議決として、当該議員が自らの公職に関する事件について、当該議員が自らの公職に関する事件について、議員が議員または議員の経過及び結果を報告することです。                        |
| 3 一般質問    | 議事に関係なく、市の行政事務について市長及び執行役員に質問することです。例えば、市長の施政方針をはじめ、行政事務一般に及ぶものに対して質問を行います。なお、一般質問を行えるのは定例会及び、臨時会は行いません。 |
| 4 一般質問の経過 | 一般質問の経過一覧は右記からご覧いただけます。 (リンク) 議会一覧   |



ライブ中継をご覧になる場合は「ライブ中継配信一覧」をクリック  
※委員会中継は一つの端末での同時視聴はできません  
※録画中継は会議名から選択してご覧ください



特集

# 第6回 越谷市学生議会を開催



## 15人の大学生・大学院生が 市政に対する質問を行いました

令和4年11月12日、越谷市議会本会議場で第6回越谷市学生議会が開かれました。越谷市議会では、次代を担う若者に市政や議会について理解を深めてもらうとともに、市民に開かれた議会の推進を図るため、平成22年から隔年で模擬議会を開催しています。第6回となる今回は、コロナ禍による2回の中止を経て、感染対策を十分に講じて開催しました。

当日は、学校選出や一般公募で集まった市内在住・在学の大学生・大学院生15人の学生議員が市政に対する一般質問を行いました。学生議員の一般質問には市議会議員が、質問のサポートを行うサポート議員、質問に対し答弁を行う答弁議員として、それぞれ対応しました。



質問する学生議員

### 第6回 越谷市学生議会 一般質問項目一覧

| 議席番号 | 学生議員名             | 学校名     | 答弁議員   | サポート議員 | 質問項目                         |
|------|-------------------|---------|--------|--------|------------------------------|
| 1    | たかべ みゆき<br>高部 美優貴 | 埼玉県立大学  | 小林 成好  | 後藤 孝江  | 越谷市に所在する大学の関係者へのプロモーションについて  |
| 2    | おおた あいか<br>太田 愛花  | 埼玉県立大学  | 野口 高明  | 菊地 貴光  | 学校教育におけるICTの取り入れについて         |
| 3    | おった らんらん<br>追田 蘭々 | 埼玉大学    | 守屋 亨   | 瀬賀 恭子  | 市内に設置されているAEDについて            |
| 4    | さとう たかのり<br>佐藤 隆則 | 文教大学    | 立澤 貴明  | 金井 直樹  | 学生の部活動に関する越谷市の支援について         |
| 5    | ふじむら さやか<br>藤村 彩花 | 埼玉県立大学  | 松田 典子  | 島田 玲子  | 若い世代の検診受診率を向上させるための方法について    |
| 6    | なかやま げんき<br>中山 元揮 | 文教大学    | 大田 ちひろ | 伊藤 治   | 越谷市外国籍市民について                 |
| 7    | やまだ まさふみ<br>山田 雅史 | 文教大学    | 細川 威   | 山田 大助  | ICT教育について                    |
| 8    | すずき ななね<br>鈴木 夏々音 | 埼玉県立大学  | 山田 裕子  | 畑谷 茂   | 若者のための文化・交流施設について            |
| 9    | かねこ りな<br>金子 莉菜   | 埼玉県立大学  | 野口 和幸  | 野口 佳司  | 市民協働について                     |
| 10   | よこかわ ことは<br>横川 琴葉 | 埼玉県立大学  | 大和田 哲  | 白川 秀嗣  | 防災について                       |
| 11   | ひょうどう ひかる<br>俵頭 光 | 文教大学    | 小出水 宏泰 | 大野 保司  | 商業施設について                     |
| 12   | たかく しょうた<br>高久 翔太 | 文教大学    | 宮川 雅之  | 金子 正江  | 高齢者について                      |
| 13   | うしじま めい<br>牛嶋 萌唯  | 埼玉県立大学  | 久保田 茂  | 武藤 智   | 特定健診の受診率と生活習慣病重症化予防の取り組みについて |
| 14   | なかむら くるみ<br>中村 来未 | 中央大学    | 工藤 秀次  | 浅古 高志  | 自転車の利用について                   |
| 15   | けら まさき<br>計良 真生   | 文教大学大学院 | 清水 泉   | 岡野 英美  | 越谷市における高校生・大学生への施策について       |



学生議長を務めた計良真生さん



学生副議長を務めた高部美優貴さん

# 学生議会における 市政に対する一般質問

15人の学生議員が市政全般について質問を行いました。学生議員が質問を考えるにあたり、事前にサポート議員がアドバイスをを行い、当日の回答にあたっては答弁議員が対応しました。

**Q** 越谷市に所在する大学の関係者へのプロモーションについて

高部 美優貴

学生議員



答弁議員

小林 成好 議員

サポート議員

後藤 孝江 議員

問 越谷市は、市内に所在する文教大学や埼玉県立大学と大学連携に関する包括連携協定を締結しているが、どのようなことを行っているのか。また、学生のシビックプライドを育む方策は。

答 市内大学のホームページに記載の連携事業実績のほか、今後は、教育の場の提供や市の就職マッチングフェアなどを開催していければよいと考えている。シビックプライドについては、市内に住む、働く等、長い時間留まることで、市を深く知り、新たな発見をすることで醸成されるものと考え。市としては、市に住んでいただけるような仕組みや政策を充実させるべく、取り組んでいく。

**Q** 学校教育におけるICTの取り入れについて

太田 愛花

学生議員



答弁議員

野口 高明 議員

サポート議員

菊地 貴光 議員

問 児童生徒一人一台によるタブレット端末の保持の実現が進んでいるが、情報モラルに対する教育は行っているのか。また、端末の使用により発達段階の影響が考えられるが、心身の保護のために行っていることは何か。

答 情報モラル教育は、教師から子どもという指導だけではなく、児童生徒主体で作成した共通ルールをもとに、児童生徒自らの主体性を持った教育を今後も進めていく。また、端末使用による心身を保護するため、端末使用時に姿勢の乱れが起きないように指導を行うことや教職員向けのICTに関する研修の実施、保護者・児童生徒向けの相談体制の強化を行っている。

**Q** 市内に設置されているAEDについて

追田 蘭々

学生議員



答弁議員

守屋 亨 議員

サポート議員

瀬賀 恭子 議員

問 緊急事態はいつ、どこで起こるかわからないため、特に主要な施設については必ずAEDを設置してほしいと考える。また、施設利用者以外の人などが使用できるように、施設の外に設置してほしいと考えるが、設置の現状と今後の方針は。

答 市では平成18年度からAEDの設置を進め、現在178台を維持管理している。さらに、公共施設の屋外設置、コンビニ等92か所のAEDが24時間使用可能となっている。AEDの普及は、設置数を増やすことに重点が置かれてきたが、今後はより効果的かつ戦略的な配置と管理を進めていく必要がある。設置場所の周知についても推進に努めていきたい。

**Q** 学生の部活動に関する越谷市の支援について

佐藤 隆則

学生議員



答弁議員

立澤 貴明 議員

サポート議員

金井 直樹 議員

問 国は教員の働き方改革により、中学生の部活動の地域移行を2023年度に始めることを示している。地域移行によって、生徒がどの程度自由な活動ができるのか。また、安全性の確保は。

答 本市においては、国、県の方針に沿って、今後、具体的な推進計画を策定することとなるが、現状においては、国、県の方針が定まっておらず、具体的対策については検討されていない。今後は国、県の動向を注視し、地域の多様なスポーツ・文化団体等による受け皿の整備、指導者や予算、施設の確保、大会・コンクールの在り方等さまざまな課題に対応し、計画を定めていくこととなる。

**Q** 若い世代の検診受診率を向上させるための方法について

藤村 彩花

学生議員



答弁議員

松田 典子 議員

サポート議員

島田 玲子 議員

問 検診受診率および予防接種率の向上のため、アプリやSNSを活用する考えは。また、現在、越谷市が若い世代に向けて行っている郵送以外の周知方法および今後の方向性については。

答 毎年4月に当該年度の保健事業を案内する「こしがや保健ガイド」を広報紙と同時配布している。また、健康マイレージ事業で、検診を受診した際のインセンティブポイントを付与するなど、他の事業との連携・周知も図りながら検診の受診率向上に努めている。市では、健康増進に関するアプリは開設していないが、今後、SNS等活用し、市民ニーズに応じた適切な周知方法を調査・研究していきたい。

**Q** 越谷市外国籍市民について

中山 元揮

学生議員



答弁議員

大田 ちひろ 議員

サポート議員

伊藤 治 議員

問 越谷市では越谷市多文化共生推進プランを策定し、「お互いに認め合い人権を尊重する社会づくり」の達成に向けて多くの側面から外国籍市民をサポートしている。外国籍市民の生活は、プランの施策前よりの程度豊かになっているか。

答 外国籍市民が安心して暮らすことができ、主体的なまちづくりへ参加できる環境づくりが重要であり、多文化共生社会を実現するための各種施策を展開しているところである。外国籍市民の中には、本市を選んで来ていただいた方も少なくないと考えている。外国籍市民が少しでも本市での生活を豊かだと感じていただけるよう、プランを推進していきたい。



右のQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、学生議会の録画映像をご覧ください。



**Q ICT教育について**

**山田 雅史**  
学生議員

答弁議員  
**細川 威** 議員

サポート議員  
**山田 大助** 議員



問 児童生徒の情報収集・モラル等の情報活用能力の向上や授業の効率化を図るためICT教育を取り入れた結果、成績は上がったのか。また、具体的な取り組みは。さらに、ICTと紙媒体それぞれの長所を生かし、バランスよく活用する考えは。

答 本市では令和3年度全国及び埼玉県学力・学習状況調査において全科目で平均を上回っており、各学校で行われている効果的な取り組みは事例集として集約している。ICTと紙媒体のバランスよい活用については、ICTの積極的な活用と併せ、教室の空間を感じながらの教育も大切と考え、紙での学習とデジタルの両立を図り、よりよい教育現場となるよう努める。

**Q 若者のための文化・交流施設について**

**鈴木 夏々音**  
学生議員

答弁議員  
**山田 裕子** 議員

サポート議員  
**畑谷 茂** 議員



問 子ども時代にたくさん遊び、友達を作り、正しく異性を理解することがよりよい社会をつくるために必要であると考えている。越谷市には幅広い年代の子どもや若者が無料で利用できる文化交流施設はあるか。また、施設がない場合、第三の居場所となり得る場所を設置する考えはあるか。

答 今できることは、子どもや若者が気軽にいつでも立ち寄ることができる居場所をできるだけ多く作ることだと考える。子ども食堂や学習支援などはいくつかあるが、今後は若者が抱える悩みや不安を聞き取りながら、既存の公共施設の利活用を含め、若者の居場所を増やすことができないか、積極的に提案していきたい。

**Q 市民協働について**

**金子 莉菜**  
学生議員

答弁議員  
**野口 和幸** 議員

サポート議員  
**野口 佳司** 議員



問 学生や子育て世代なども市政に参加できる環境をつくるのが望ましいと考えるが、すべての世代の声を公平に聞くために行っている活動や市民が市政に参加するための取り組みは。また、その成果は。

答 自治会等を通じて市民の声を伺うことや市民の提案制度として市長への手紙等の意見公募を行うなど、市ではさまざまな意見交換の場を設け、地域活動を通じた市政参加の機会を提供している。成果については、さまざまな市政情報配信媒体の登録者が増加しているほか、若い世代が市政に関心を持ち、イベント等の参加人数も増加している。今後も市民目線でどのような情報提供やイベントがよいか検討していく。

**Q 防災について**

**横川 琴葉**  
学生議員

答弁議員  
**大和田 哲** 議員

サポート議員  
**白川 秀嗣** 議員



問 災害時、相互の声かけがスムーズな避難や孤立の予防につながるため、日頃のコミュニケーションや関係性が必要と考えるが、多様な生活に合わせた防災対策や情報提供方法の工夫は。また、日常的な交流を防災につなげるための取り組みは。

答 越谷市総合防災ガイドブックの活用について地区ごとに説明会を開催し、災害リスクを認識し、適切な避難行動ができるよう周知啓発を行っている。情報発信については、さまざまな伝達手段を用いている。また、災害時要援護者登録により自治会等と協力し避難支援する制度を設けている。今後も市民の防災意識の向上を図るため、あらゆる機会を通じて情報提供に努める。

**Q 商業施設について**

**俵頭 光**  
学生議員

答弁議員  
**小出水 宏泰** 議員

サポート議員  
**大野 保司** 議員



問 大規模商業施設は都市構造に対して大きなインパクトを有するとともに、市の発展において重要な要素であると考えているが、本市の商業施設に関する方針や課題を含めた現状は。

答 大相模調整池周辺の水辺活用について、令和4年8月にイオンモール株式会社と基本協定を締結し、企画段階から商業施設と連携したまちづくりを進めていきたいと考えている。南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業構想においても、越谷シティの再整備を核とし、歩行空間の整備や駅前ロータリーの改善等により、周辺地域の活性化、定住人口の増加につなげていきたいと考えている。

**Q 高齢者について**

**高久 翔太**  
学生議員

答弁議員  
**宮川 雅之** 議員

サポート議員  
**金子 正江** 議員



問 高齢者の孤立を防ぐため、地域共生社会を実現するための取り組みは。また、高齢者の雇用を増やしていくことも重要であると考えているが、越谷市における高齢者雇用の促進に向けた取り組みは。

答 本市では、自治会等を対象とした介護予防リーダー養成講座の開催や、地域での支え合いを考える生活支援体制整備事業、地域包括支援ネットワークの強化等に取り組んでいる。高齢者雇用については、越谷市シルバー人材センターが実施する就業支援および就業を通じた生活の充実等への支援を行っている。また、高齢者の就業や能力開発を支援するため、シニア向け就職支援セミナーを開催している。



# 学生議会における市政に対する一般質問

**Q** 特定健診の受診率と生活習慣病重症化予防の取り組みについて

牛嶋 萌唯  
学生議員



答弁議員  
久保田 茂 議員

サポート議員  
武藤 智 議員

問 小中学校における健康教育を通じて、若い時期に健康意識を高めることができれば、将来的に疾病の予防にもつながり、健康寿命の延伸を実現するための第一歩になると考えるが、市内の小中学校における健康教育の現状や今後の方針は。

答 本市では、各学校が児童生徒の健康診断を実施し、学校保健関係者と連携をとりながら、保健管理の充実に取り組んでいる。また、がん教育などの保健教育を推進するとともに、児童生徒の食事に関する調査を実施し、その結果を踏まえた指導を行っている。今後も児童生徒の生活実態を把握し、各家庭とも情報を共有しながら、保健管理の充実に取り組んでいく。

**Q** 自転車の利用について

中村 来未  
学生議員



答弁議員  
工藤 秀次 議員

サポート議員  
浅古 高志 議員

問 自転車による事故が多い理由として、自転車が危険な乗り物であり、自動車と同じルールを守るべき車両であることに対する認識の甘さがあると考えます。越谷市では自転車マナー向上のためにどのような取り組みを行っているか。

答 本市では、越谷市交通安全計画に基づき、警察署や交通安全関係団体等と連携した交通安全運動出発式や期間中の街頭啓発活動、交通安全教室、広報パトロール等を実施している。今後とも市民一人一人が正しく自転車を利用できるよう、「自転車安全利用五則」を活用した周知啓発や、交通安全教室等の充実を図り、自転車マナー向上と交通事故防止に努める。

**Q** 越谷市における高校生・大学生への施策について

計良 真生  
学生議員



答弁議員  
清水 泉 議員

サポート議員  
岡野 英美 議員

問 地域住民と高校生、大学生をはじめとした若者をつなぐ地域のプラットフォームが必要であり、既存の施設で網羅できる可能性も大いにあると考えるが、その場合における若者への周知や利用促進をどのように考えているか。

答 市内の地区センターを利用したさまざまな活動の中で、学生と地域の交流が図られているほか、近年では、第5次越谷市総合振興計画の策定にあたり、市内の学生を対象とした若者懇談会が実施された。こうした取り組みは、地域と若者をつなぐプラットフォームの一つであると認識しており、議員としても積極的に発信していきたいと考えている。

## 学生議会を終えて

学生議員の感想文を  
一部抜粋してご紹介します

初めてのことで緊張しましたが、質問原稿の作成の段階から、サポート議員の方のアシストを受けることができたので、とても心強く、本番も安心して迎えられました。当日も答弁議員の方に丁寧に回答していただき、とてもわかりやすく、発言の仕方も勉強になりました。

議会参加ということで質問席に立った時にはとても緊張しましたが、議場に立つことは経験することのできない貴重な機会だったので、楽しむことができました。質問を考えるとときに越谷市の市政について興味を持って調べたりすることで、大学のある越谷市がどういった政策を考えているのか議員とやりとりすることで良い学びにつながったと思います。

今回の越谷市学生議会を通して、実際に本会議場で質問することで議会では普段どのようなことが行われているのかを理解するとともに、市政や議会への関心が深まる経験となりました。また、学生議会に参加したことで、地域の一員としてより市政に興味、関心を持って関わる必要があることを再確認しました。



## 市議会豆知識

### ●越谷市学生議会

これまでに開催された学生議会について紹介します。

〈開催実績〉

- 第1回：平成22年5月10日(月)  
学生議員31人
- 第2回：平成24年11月17日(土)  
学生議員30人
- 第3回：平成26年11月15日(土)  
学生議員26人
- 第4回：平成28年11月12日(土)  
学生議員21人

第5回：平成30年11月17日(土)  
学生議員25人

第6回：令和4年11月12日(土)  
学生議員15人

※第4回、第5回は大学生のほか、市内の高校生も対象に開催しました

〈内容〉

- ・市政に対する一般質問
  - ・まちづくりに関する決議(第2回目のみ)
  - ・意見交換会(第2回目から)
- ※第6回はコロナ禍による開催となったため、学生議員と市議会議員による意見交換会は行いませんでした。

会議録など詳細は市議会ホームページをご覧ください。



## 編集後記

令和4年12月定例会が終了いたしました。我々市議会議員の任期は4年で、今定例会が任期最後の一般質問となりました。3月定例会では一般質問はなく、各会派の代表質問となります。そして、4月には越谷市議会議員選挙で改選をむかえます。ぜひとも選挙では投票に行っていて、ご自身の一票を市政に反映させましょう。

議会報専門協議会委員  
小林 成好